

---

---

「真に水害に強いまち」の実現に向けて

---

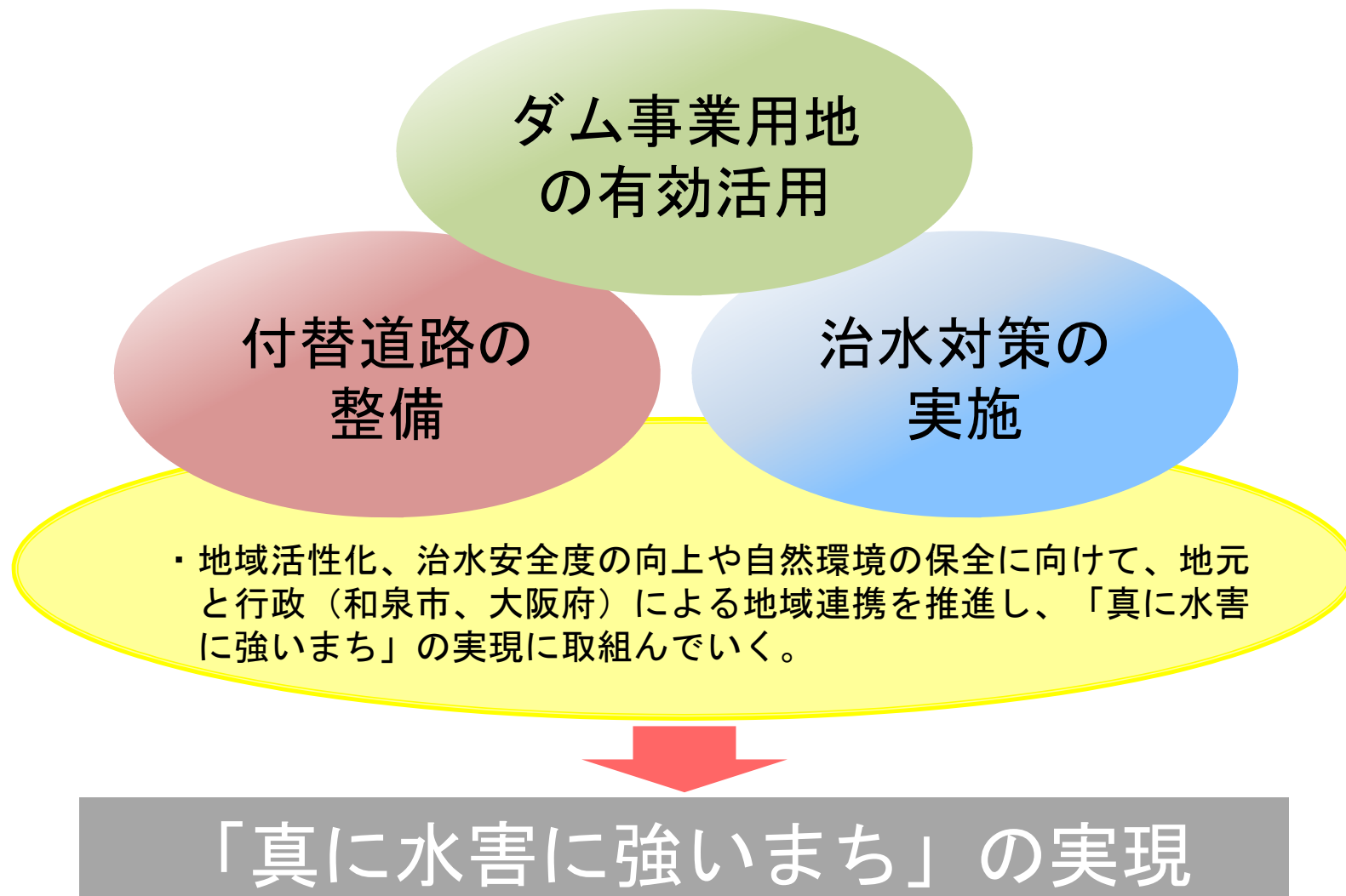
---

平成23年8月3日

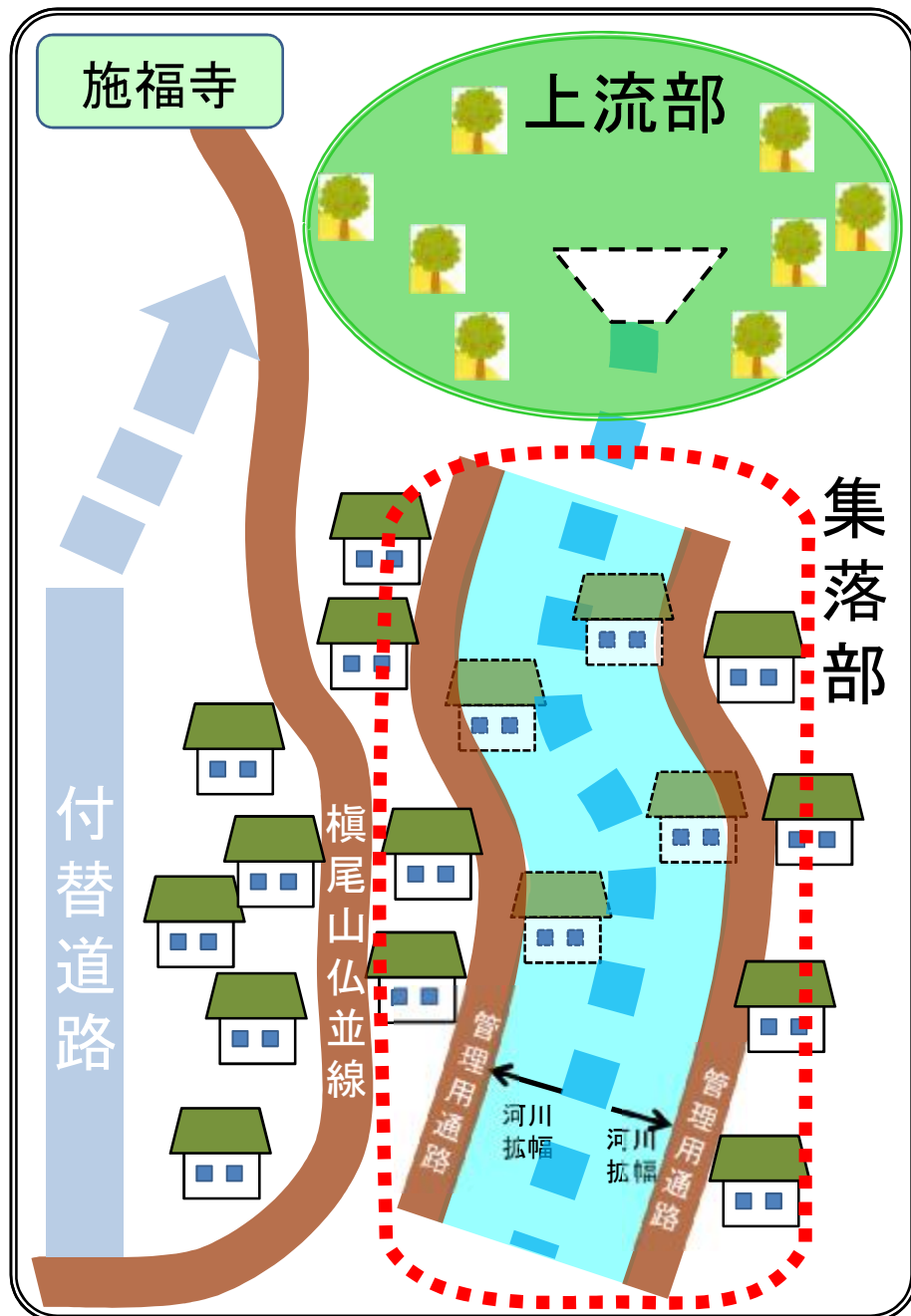
大阪府

## ■ 「真に水害に強いまち」の実現に向けた基本方針

- 河川沿いだけでなく、「まち全体」で災害に対応（防災環境軸の創出）。  
⇒【真に水害に強いまち】
- 「真に水害に強いまち」の実現を通して、地域振興にも寄与。



# ■「真に水害に強いまち」の実現に向けた取組みイメージ



## ■付替道路

- 集落部を通過する車両を迂回させることが可能（早期完成を目指す）
- 緑の復活（桜並木など）

## ■治水対策の実施

### 【真に水害に強いまちに向けて（集落部）】

- 治水安全度の向上(65%)
- 河川空間（管理用通路）利用
  - ・家屋への被災防止、地域のコミュニケーション道路
  - ・地震時、火災時の避難路、延焼遮断帯
- 河川水利用
  - ・火災時の緊急消火用水

## ■ダム事業用地の有効活用

### 【山林の再生（上流部）】

- 植林から自然性二次林への転換（植樹、アドプトフォレスト制度の活用）
- 倒木による河川閉塞等の防止（流木対策、間伐）
- 左岸部民地へのアクセス確保
- 林業、地域振興策の検討

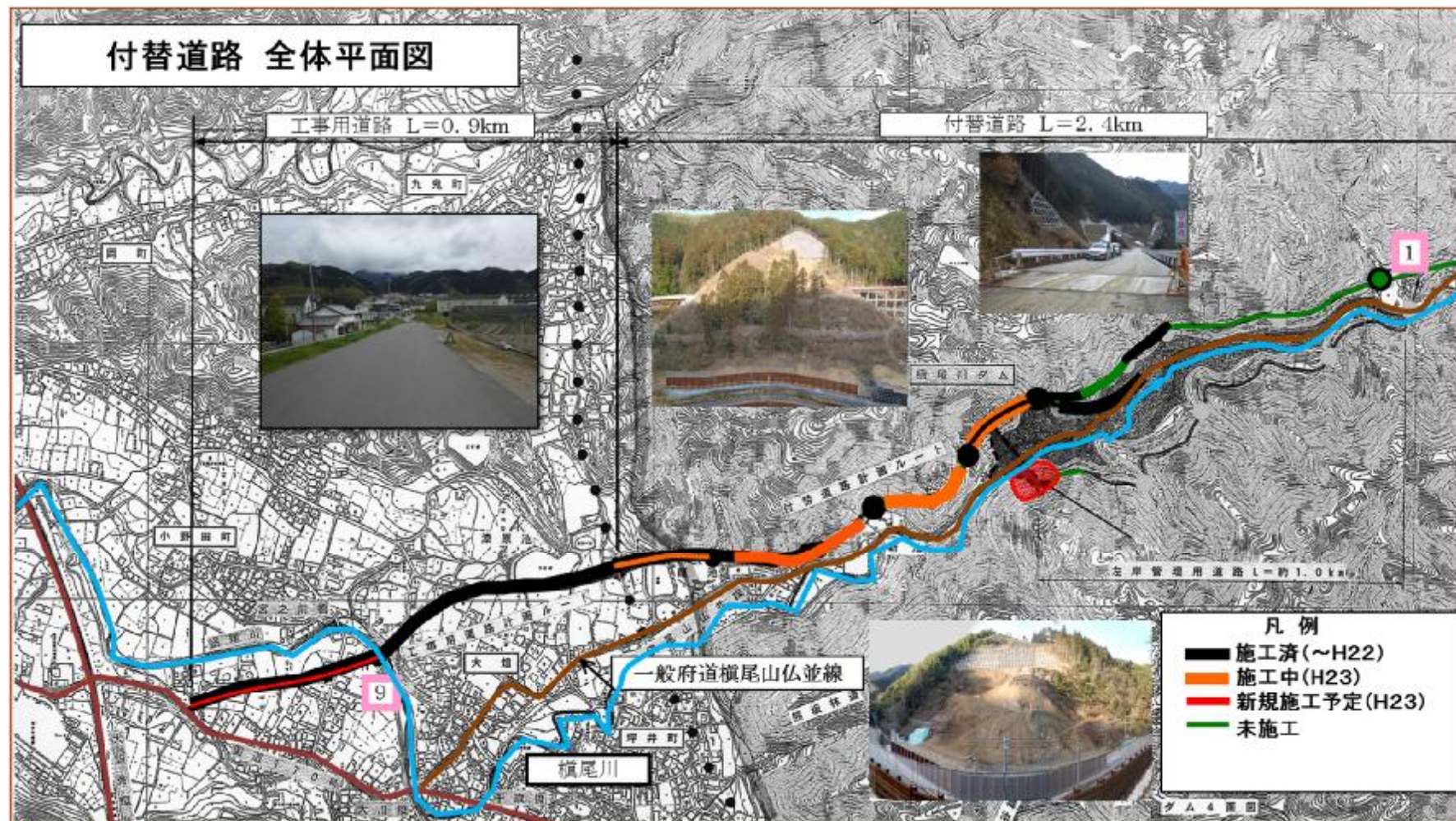
## ■その他（当面の防災対策）

- ダム工事法面の防災対策
- 洪水時の河川状況の情報提供（WEBカメラ設置済）
- 浸水リスク開示、避難支援方策の検討

## ■付替道路

○集落部を通過する車両を迂回させることが可能。引き続き、現計画に基づき事業を推進していく。

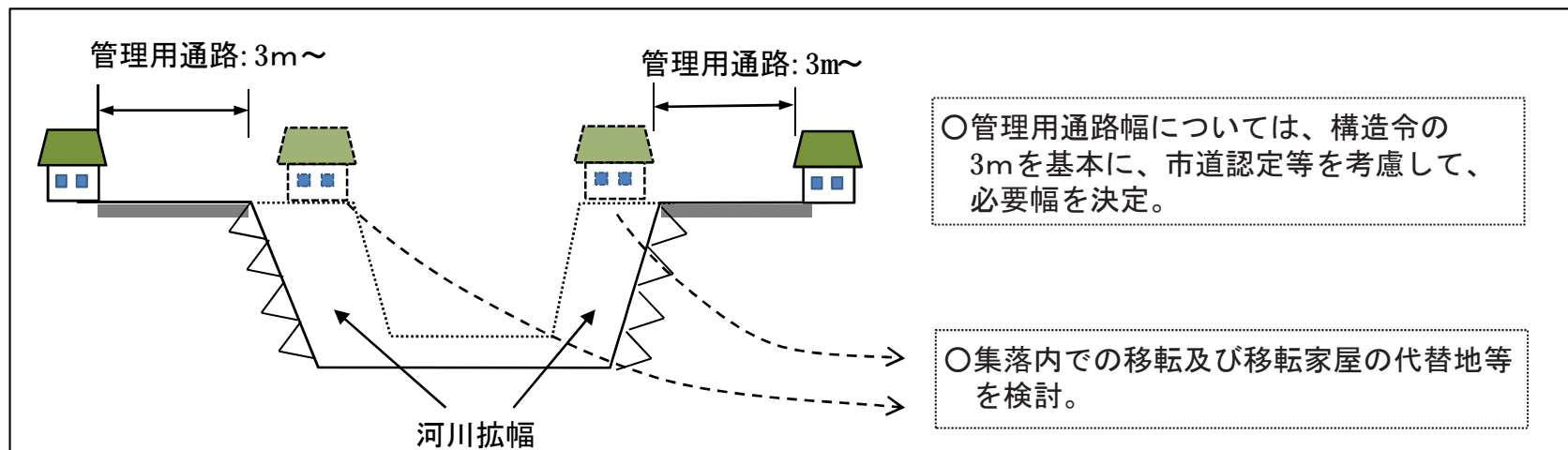
### ◆付替道路の進捗状況



# ■治水対策の実施【真に水害に強いまちに向けて(集落部)】

○河川拡幅による治水安全度の向上を目指すとともに、管理用通路の確保により、家屋への被害防止を目指す。

## ◆河川拡幅による河川改修イメージ



## ◆管理用通路が無い場合（家屋被害の発生事例）

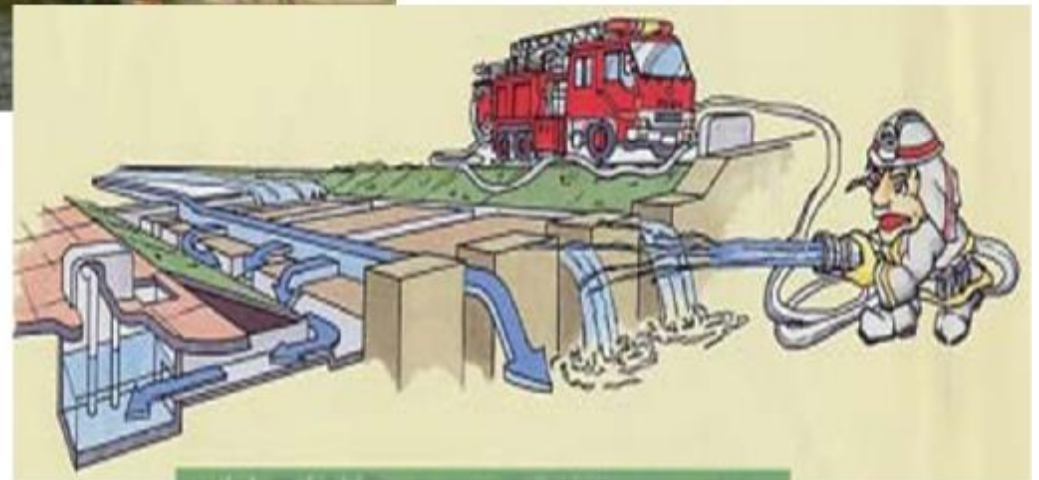


## ◆管理用通路がある場合（家屋被害の防止事例）



○河川拡幅による管理用通路の確保により、火災時の緊急車両の通行が可能となる。  
あわせて消火用水の確保についても検討。

◆河川水の消火用水への利用（天野川）



# ■ダム事業用地の有効活用【山林の再生（上流部）】

○ダム建設事業により改変した、自然環境を自然性二次林へ転換して回復。  
 ○山林の保全・再生による洪水の流出抑制と流木対策の推進。



◆植生回復実験



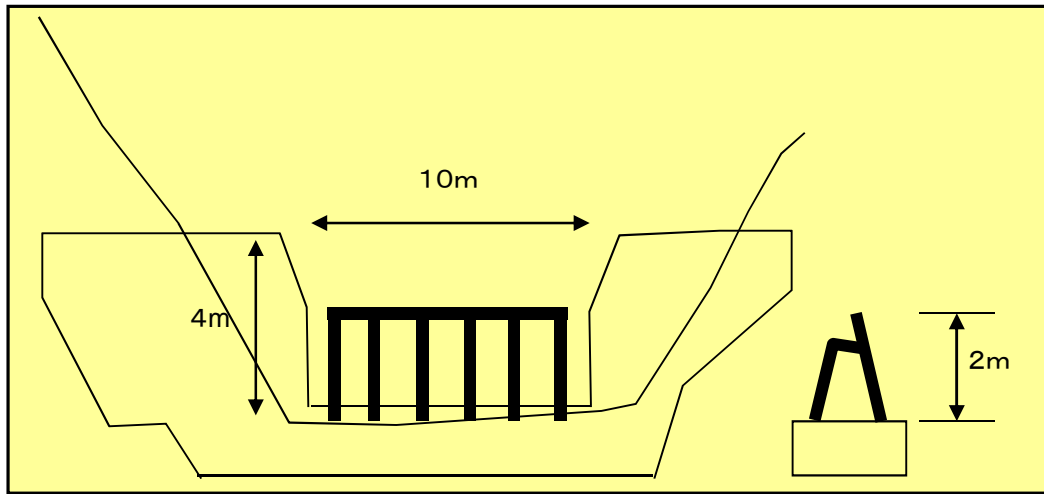
◆森林表土のまきだし実験



◆職員による自生サクラの育苗実験

横尾川ダム地域で見られるサクラのなかま				
	ヤマザクラ	カスミザクラ	ウワミズザクラ	イヌザクラ
特ちょう	花は葉と同時に 咲きます。花の時期 の葉は赤い色をして います	花は葉と同時に 咲きます。葉や実の 柄には毛があります	花はブラシ状 じょう	花はブラシ状。細 長い葉が特ちょう です
花				

### ◆流木対策イメージ



### ◆間伐イメージ（地域連携により実施）



間伐前



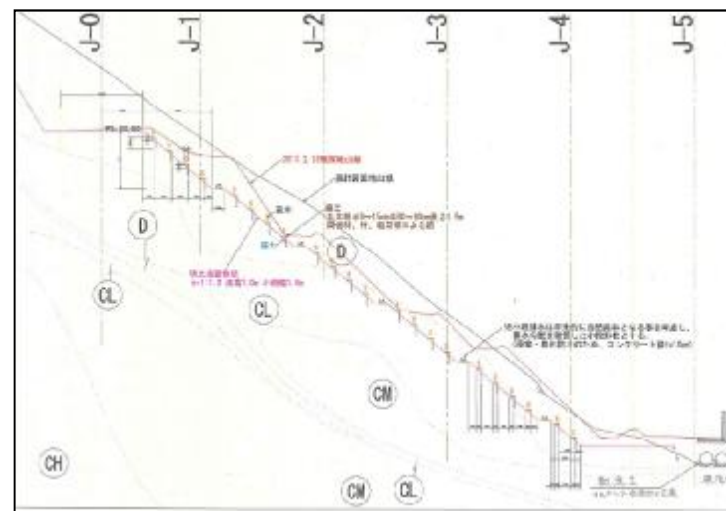
間伐後



## ■当面の防災対策

- ダム工事法面の防災対策の実施。
- 洪水時の河川状況の情報提供（WEBカメラ設置済）。

### ◆左岸法面復旧



### ◆洪水時の河川状況の情報提供

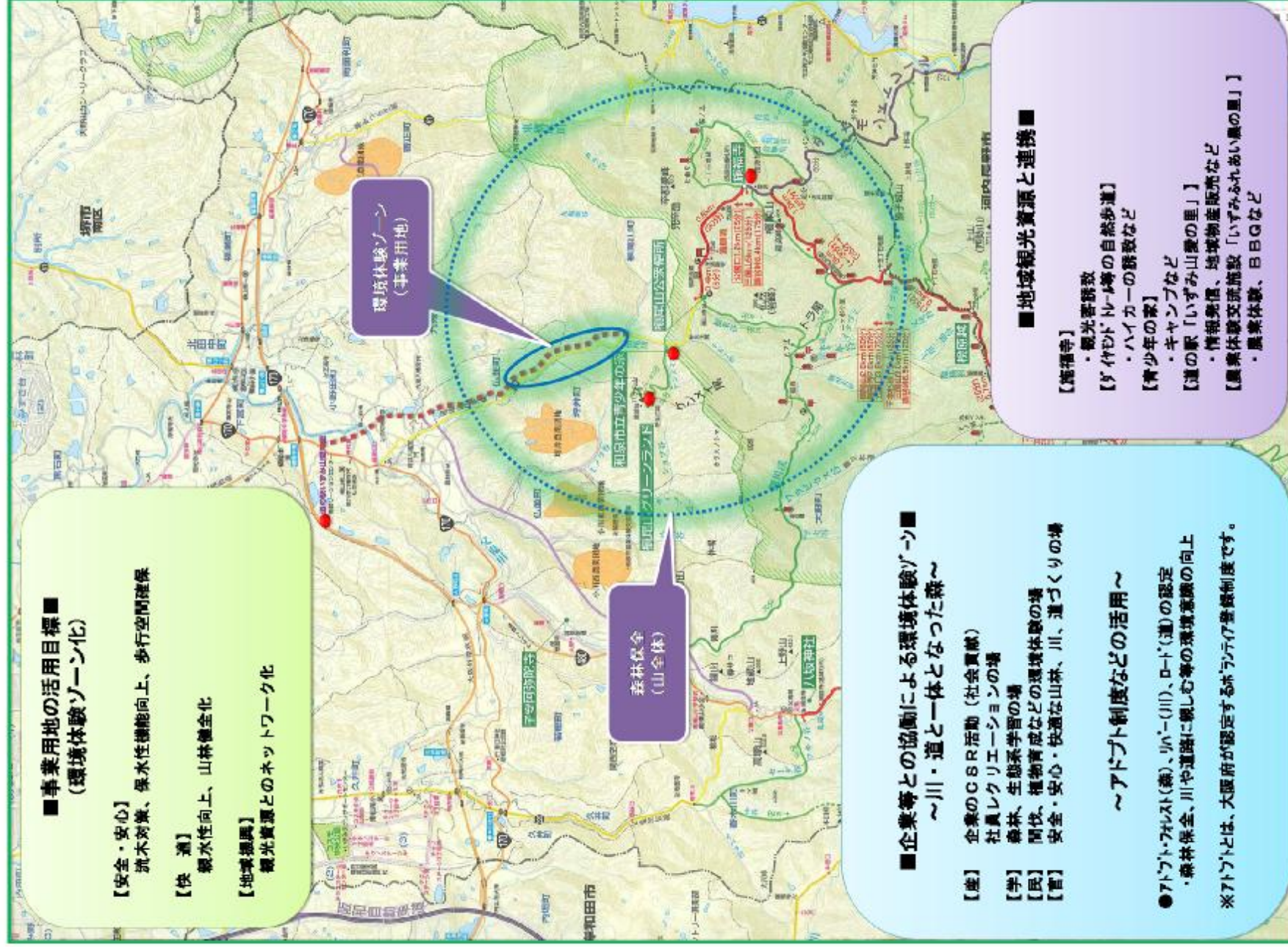
- WEBカメラによる河川状況の情報提供。⇒引き続き避難支援方策を検討。



## 事業用地の活用 《案》 (地域振興に繋げる環境体験ゾーン)

### ■事業用地の活用目標■ (環境体験ゾーン化)

- 【安全・安心】  
洪水対策、保水性機能向上、歩行空間確保
- 【快 道】  
親水性向上、山林緑美化
- 【地域振興】  
観光資源とのネットワーク化



### ■企業等との協働による環境体験ゾーン ～川・道と一体となった森～

- 【産】 企業のCSR活動（社会貢献）  
社員レクリエーションの場
- 【学】 森林、生態系学習の場
- 【民】 閑休、植物育成などの環境体験の場
- 【官】 安全・安心・快適な山林、川、道づくりの場

### ～アプト制度などの活用～

- アプト・フォレスト(森)、リバー(川)、ロード(道)の認定  
・森林保全、川や道端に親しむ等の環境意識の向上

※アプトとは、大蔵府が認定するホラニア登録制度です。

### ■地域観光資源と連携■

- 【施福寺】  
・観光客誘致
- 【グイバドトレール等の自然歩道】  
・ハイカーの誘致など
- 【青少年の家】  
・キャンプなど
- 【道の駅「いずみ山麓の里」】  
・情報発信、地域物産販売など
- 【農業体験交流施設「いずみふるあいの里」】  
・農業体験、BBQなど